

△産業宣教 人生ターニングポイントの道しるべと産業人(使 1:3)	△RT と TCK 伝道学 人生ターニングポイントの道しるべとレムナント(使 1:8)	△核心 人生ターニングポイントの道しるべと伝道弟子(使 1:1-8)
<p>□序論</p> <p>1. Satan</p> <p>1) やぐらを作った(マタ 12) 2) サタンが要塞を作った。</p> <p>3) サタンが世の王国を作っておいた。</p> <p>2. 御座</p> <p>1) 7・7・7 を持って 2) 24 すれば 25、永遠はついて来る。</p> <p>3) 300% (職業、教会) になるようにしなさい。専門性 100%、現場性 100%、システム 100%だ。</p> <p>4) この祝福を持って必ず必要な 3 つの庭をしなさい。</p> <p>5) 金土日時代を開くことに 24 しなさい。</p> <p>6) TCK を生かしなさい。</p> <p>7) 後ほど神の国のこととして現れる。</p> <p>△皆さんが礼拝して祈る時間に神の国のことが成り立つ。</p> <p>3. どのようにやぐら、要塞、王国を建てるのか</p> <p>1) イエスがみな捨てて一つをしなさいと言われた。「助け主聖霊があなたがたとともに」</p> <p>2) 40 日間ミッションを悟るように</p> <p>3) 10 日間、祈ってマルコの屋上の部屋で力体験</p> <p>4) 使 2:42 礼拝が生かされる。「交わりを持ち」救いの恵みに感謝して「パンを裂き」祈りの力が生まれて「祈っていた」</p> <p>5) 使 2:46-47 みことばが現場に成就</p> <p>6) 使 3:1 24 祈りチームが作られて、どこかの国とつながり始め</p> <p>7) 24・25・永遠 祈りの時間が力を受ける時間</p> <p>□本論</p> <p>1. 私の人生ターニングポイントは、サタンのやぐら、要塞、王国を完全に破壊させること</p> <p>1) ヨハ 19:30 完了した。終わらせたのだ。</p> <p>2) 使 1:1-8 御座の力で地の果てまで証人</p> <p>3) 使 2:1-47 マルコの屋上の部屋で体験される働き</p> <p>2. 教会-絶対やぐら</p> <p>1) 御座のやぐら 2) 御座の旅程 3) 御座の道しるべ</p> <p>3. 産業-絶対やぐら</p> <p>1) 使 1:11、14-15 この現場にいた産業人がみことばを握って神様の前に祈り始め</p> <p>2) 使 2:9-11 聖霊の力が臨んだ 3) 使 2:43-45 献金が光の経済で</p> <p>□結論 300% - 持続</p> <p>1. 使 13:1-5 聖霊が完璧な指導をされる。人、場所、ことを準備される。</p> <p>2. 使 16:6-10 トロアス→マケドニア 門が閉ざされたとき。あきらめたり、出しゃばってはならない。深い祈りに入れば、人生のターニングポイントを迎える。</p> <p>3. 使 19:1-7、19:21 マルコの屋上の部屋で力そのまま体験→会堂、講堂の門が開く。病人の癒やし、弟子確立。未来が見える。確実にする時まで待てば良い。</p>	<p>「レムナントの地の果ては-会堂」</p> <p>だ。</p> <p>□本論</p> <p>1. 使 17:1-9 会堂 3 か所が出てくる。</p> <p>1) テサロニケ-唯一ローマに通じる道があって、ローマと交流する国だ。</p> <p>2) キリストの当為性-会堂でキリストがなぜ、十字架に死んで復活されなければならないのか、その方がキリストだ。</p> <p>(1) 当然性-キリストについて分らなければ霊的問題、わざわざ、地獄の背景から抜け出せない。</p> <p>(2) 必然性-私たちに必要な単語はキリストだ。</p> <p>(3) 絶対性</p> <p>3) 会堂-広場-広場の人々が騒動を起こした。キリストが証しされると、自分たちの悪いこと、商売にならないためだ。それゆえ、レムナントは光の経済を回復するために経済の勉強もする必要がある。</p> <p>2. 使 18:1-4、18:24-28</p>	<p>オリブ山で人生ターニングポイントを迎えた伝道弟子</p> <p>□序論_時刻表</p> <p>やぐら、旅程、道しるべ サタンのやぐら、要塞、王国を打ち倒して神様のやぐら建てる力が与えられる</p> <p>3 集中、セッティングされて答えを持って与えることができる時まで</p> <p>24・25・永遠 基準として</p> <p>朝-スケジュールを考えて、すべてを生かす(祈り)、安らかにゆっくり呼吸、吸い込むときは 7・7・7 息を吐き出すときは皆さんを訪問</p> <p>昼-すべて→祈りに変えて呼吸は丹田に集める。多くの答え確認</p> <p>夜-深い祈りと呼吸、答えを出す。</p> <p>□本論</p> <p>1. 使徒-福音を正しく理解すれば時代を生かす。</p> <p>1) 使 1:3 御座のミッション</p> <p>2) 使 1:8 教会、現場、世界教区。237 長老、多民族副教役者を立てなさい。</p> <p>3) 使 1:11 再臨約束、使 9:1-15 神様が直接砕かれたそこですべての答えを出したパウロ</p> <p>使 19:8 ティラノで神の国を大胆に説明</p> <p>ガラ 2:20 あまりに福音を分らないと苦しくて言った話</p> <p>II コリ 5:17 再創造、新しい被造物→世界の門が開かれる。</p> <p>ピリ 3:1-21 キリストだけあれば良い。万物が服従するその御名</p> <p>2. 重職者が起き始める</p> <p>1) 使 1:14-15 祈りに専念 2) 使 2:9-11 15 か国の門</p> <p>3) 使 2:41-42 3 千弟子、礼拝の祝福</p> <p>4) 使 2:43-45 献金が光の経済として</p> <p>5) 使 2:46-47 毎日みことば運動、使 11:19 ステパノの患難で集まったアンティオキア教会</p> <p>使 13:1 初めての宣教師派遣に含まれていた重職者</p> <p>使 16:15 マケドニアに神様が準備された重職者リディア</p> <p>使 17:6 ヤソソ、使 18:1-4 プリスカ夫婦</p> <p>ロマ 16:25-27 世々にわたって隠されていたことと、とこしえに神様に栄光をささげることを今、与えられた</p> <p>△神様は祈る重職者を通して世界を変えられた(人の話、理由 x)</p> <p>3. レムナント</p> <p>1) マタ 27:25、ルカ 23:28 血の責任を子孫の上に。あなたの子孫のために泣きなさい。</p> <p>2) ヨハ 21:15-18 愛-子羊を飼いなさい。</p> <p>3) 使 17:1、18:4、19:8 会堂でキリスト、礼拝、神の国(答え)説明</p> <p>レムナント、学業の基準-237, 5000、TCK・CCK・NCK 回復。御座の力で可能。理由は世界福音化</p> <p>△三つの庭、金土日時代を開きなさい。</p> <p>金-レムナントにメッセージ宿題、病気の者のために祈り</p> <p>土-レムナントが世界を動かすタラントを見つけるように助けなさい。</p> <p>日-最高の日</p>
	<p>△散らされた弟子たち</p> <p>人生ターニングポイントの道しるべと散らされた弟子たち(使 19:21)</p> <p>1. どこへ行っても、始まりをどのようにする必要があるのか。</p> <p>1) 使 13:1-4 完璧な聖霊の導きを受けること</p> <p>2) 使 13:5-11 暗闇を打ち砕くこと</p> <p>3) 使 13:12 そこに絶対やぐらを立てること</p> <p>2. 過程はいつでも難しく葛藤がある。</p> <p>1) 使 16:6-10 ここがものすごいターニングポイント</p> <p>2) 使 16:11-15 必ず神様が重要な門を開けられる。</p> <p>3) 使 16:16-18 ここで医師も治せない悪霊につかれた者を治すようになる。</p> <p>4) 使 16:19-40 いやいよ監獄で働きが起る。</p> <p>3. 締めくくり、常にこのようにしなさい。</p> <p>1) 使 19:1-7 もう一度力を受けなさい。マルコの屋上の部屋を再現させなさい。</p> <p>2) 使 19:8-20 このとき、ティラノ運動が起こった。</p> <p>3) 使 19:21 結局、終わりに何か。ローマも見なければならぬ。</p>	

△区域メッセージ第 37 週

10 の奥義と永遠の答え (Ⅱ テモ 4:1-5)

実際にカルバリの丘の契約 (ヨハ 19:30) が体験できれば暗闇は砕かれる。オリブ山の契約の体験が成り立てば良い。そうしてこそ、御座の力が何か味わうようになってマルコの屋上の部屋の契約が体験できれば、伝道運動が大きく起こる。これが 24・25・永遠になれば、すべてが終わるようになる。

□序論

1. やぐら 重要な契約の中にもものすごいやぐらを与えてくださった。
2. 旅程 私たちのやぐらは世界福音化で動くやぐらだ。それゆえ、イエス様が旅程を話されたのだ。
3. 道しるべ (絶対やぐら) (300%) として所々に絶対やぐらを立てる道しるべがある。要所要所に絶対やぐらを立てなさい。伝道も、宣教もこのようにすれば良い。このことが 300% (専門性、現場性、システム) 準備だ。

□本論 奥義

1. 独立 神様はどんな場合もどんなことがあっても死なないで一人で生き残るようにされてしまう。
2. 霊的事実 霊的事実を見るのだ。アメリカ、韓国、日本が文化は違っても霊的問題は同じだ。これが見えなければ伝道できない。絶対解決できない暗闇には勝てない。
3. 逆発想 答えは反対側にある。
4. シナジー 私たちは伝道者なので戦う必要なく、みな生かせば良い
5. 危機 危機を選択するのだ。
6. 無競争 私たちは競争せずに勝つ。
7. 再創造 再創造の奥義を持って行く。
8. サミット 霊的サミットであって、サミットの座に行ったのだ。
9. 荒野 私たちは荒野へ、荒地、捨てられた所に行くのだ。病んでいる者を訪ねて行くのだ。
10. 絶対 神様の絶対計画を見つけて行くのだ。

△10 個のように見えるが一つだ。絶対やぐらを立てることだ。

□結論

1. 定刻 (3 集中) 3 集中すれば良い。朝、目が覚めれば祈れば良い。夜に神様の祝福、答えを見つけ出すようになる。屋にはすべてを祈りに変えるのだ。ものすごく多くの力を得るだろう。すべての祈りで 24 を味わうようになる。
2. 常時 (24) (3 セティング) いつでも 24 するということは、三つのことをセティングするのだ。プラットフォームがあれば人が来る。見張り台で光を照らせば、見て来て、癒やされる。そこで神様と多くの奥義を見つけて味わって、アンテナが建つのだ。これから三つの庭、金土日時代は時代の福音運動だ。
3. 集中 (3 答え) として重要なこと、良いことが起こるとき、集中するのだ。集中の鍵は 3 答えだ。問題には答えがあって、葛藤は更新すれば良い。そして、危機は機会だ。ほとんど答えを受けられない人が多いが、答えを受けることができる条件が取りそろえば答えを受ける。

△聖日 1 部

奴隷から子どもへ (ガラ 4:1-7)

霊的問題に陥って苦勞する人が多い。ある人は、いのちをかけて福音を伝えて全財産と稼いだお金を伝道者に持って行った人もいる。なぜそのようにするのか。すべての人間はサタンの奴隷だ。奴隷から子どもに変わらなければならない。

□序論

1. 新しい家族 12 の背景、家系・家庭、私 サタンの 12 の背景が家系・家庭を通して私にきたため、過去に縛られて絶対に出て来ることができない。ただ福音によって奴隷から解放されなければならない。
2. 重職者 サタン-237、奴隷-5000、使い-信徒 サタンに 237 強大国が捕えられていて、ここに奴隷になっているのが 5 千種族だ。信徒は福音を悟れなければ一生サタンの使いをして行く。

3. RT 出 3:18、ダビデ (詩篇)、イザヤ (ダニエル)

血のいけにえを献げに行きなさい。これに感激がなくて、すべてをかけることができないならば、負けるのだ。
キリストに関して、とても多く書いたダビデを大きく用いられた 1 千やぐら、神殿準備
暗闇の奴隷から抜け出る道であるインマヌエルを記録したイザヤ書を持って暗闇をひっくり返したダニエルとそのチーム

□本論 マタ 12:28-30、12:43-45、Ⅱコリ 10:1-5

すべての人の中にサタンが家を作っていて、できることがない。宗教生活するほど 7 倍に悪霊が入ってきた。サタンが人間の中に入ってきて、要塞を作っている。キリストでなければ絶対にダメだ。

1. カルバリの丘やぐら-私たちを贖うために律法の下に来られたイエス様 (5 節)
 - 1) ヨハ 19:30 完了した。今ある問題は祝福の始まり
 - 2) マタ 28:16-20 天と地のすべての権威であなたがたとともに
 - 3) マコ 16:15-20 御座に着いた主がともに働き
 - 4) ヨハ 21:15-18 子羊を飼いなさい。
 - 5) 使 1:8 聖霊のバプテスマ、力を受けて地の果てまで証人
 2. オリブ山のやぐら-子となる霊を与えられた (6 節)
 - 1) 使 1:3 神の国のこと
 - 2) 御座の旅程-土台、奥義、5 確信、流れ、一生の答え、すべてはキャンプ
 - 3) 確実なミッション
- △暗闇のやぐらを打ち倒して神様のやぐらを立てなさい。
3. マルコの屋上の部屋のやぐら-奴隷でなく子どもであり相続人だ (7 節)
 - 1) カルバリの丘の契約 2) オリブ山のミッション
 - 3) マルコの屋上の部屋の力
 - 4) アンティオキア教会の祝福 5) アジアの始まり-完べきな聖霊の導き
 - 6) マケドニア 7) ローマ→これが私たちの道しるべ

□結論

1. 使 18:1-4 福音がとても重要だとお金を稼いで伝道してくださいとパウロに持って行ったプリスカ夫婦
 2. ガイオ (ロマ 16:23) すべての伝道者を養う
 3. 使 7:54-60 いのちも出したステパノ。福音を持った者の迫害、福音を知る者の死は始まり
- △完全福音

△聖日 2 部/237 宣教献身礼拝

身分と権威を回復しなさい (ガラ 4:8-11)

天と地のすべての権威を与えられた、あなたがたといつともにもいます。御座に着かれた主が弟子とともにおられた。地の果てまで証人になると言われたが、237 を生かすには 237 を実際に知らなければならず、ローマを知る必要がある。5 千種族を生かすには 5 千種族がどこにいるのかわかって、実際に入って行く必要がある。身分と権威を回復して宣教して信仰生活をしなさい。

□序論 先にすること

1. 解放 (8-9 節) -世の中のこと、不信仰から解放される日、身分・権力が現れるようになる。
2. 幼稚な学問 (9 節) (宗教) 捨てなければならない。
3. 考え (10-11 節) -祈り (神様のことを味わうこと)
 - 1) しきりに考えていけば創 3 章に陥って限界が来る。
 - 2) そうするうちに、ネフィリムに捕えられる (創 6 章)
 - 3) ある日、崩れてしまう (創 11 章)

□本論

1. 身分回復 関係契約-あなたがたが神様を知って、神様があなたがたをご存知だ (9 節)。計算ではなく、神様との関係だ。
 - 1) 創 13:14-18 神様との関係を回復したアブラハム。与えられた契約のとおりすると決断。
 - 2) 申 6:4-9 あらゆる事を尽くして神様を愛しなさい。今までであった事実を子どもに刻印させなさい。
 - 3) 使 11:1-18 異邦人の家で食事したのを問題にした初代教会 使 11:19-30 燭台を移される。
- △神様の祝福を受けて世界福音化できる人として神様が呼ばれた
2. 権威回復 絶対主権の契約-その御名によって
 - 1) マコ 3:15、ルカ 10:19 悪霊を追い出して敵のすべての力を制御する権威。
 - 2) 使 1:8 上から与えられる力を与えること約束
 - 3) 使 13、16、19 その御名で聖霊に導かれて、医師が治すことができない病気を癒やした 使 17、18、19 会堂に行って次世代にこの奥義を伝達

3. 使命回復 絶対答えの契約

- 1) 捨てること-すべての考え、宗教
 - 2) 237-5000 種族、多民族を生かす契約回復-私たちの身分、権威で充分
 - 3) TCK、CCK、NCK を逃してはならない。
- △1 部は福音を本当に回復しなさい。2 部は身分、権威を本当に回復しなさい。

□結論 御名 ヨハ 14:14、ピリ 3:21 -わたしの名で祈りなさい。万物を従わせるほどの御名で、私に一番難しいこと、重要なことを持って集中祈りをしなさい。答えがいつ、どのように来るのか確認してみなさい。

1. 使 3:1-12 足の不自由な人のために集中祈りした後メッセージ伝達
2. 使 16:16-18 3 日間集中祈り、ナザレのイエス・キリストの名によって汚れた悪霊、出て行きなさい。
3. 使 27:10-25 危機に会って神様の前に集中祈り。カエサルの前に立ちます。